

# ハイブリッド型デジタル商品券のご紹介

スマートフォン不要、紙券・カードの形態で利用でき、商品券に印刷されたQRコードをお店の人が読み込むことで加盟店での決済や精算業務が電子化されるハイブリッド型の商品券・地域通貨発行サービスです。

QRコード読み取りで支払いやチャージが可能  
(シモキタコインより)



## 導入実績



下北沢エリア限定の  
地域通貨を発行・管理

## 大阪府下の自治体

令和3年度  
プレミアム付きデジタル商品券

## サービスの特長

- **利用者はスマホを持っていなくても使用可能（紙の商品券の場合）**  
スマートフォンを持っていない人や電子化に不安を感じている人も使いやすく、紙の商品券を継続しながらデジタル商品券を導入できます。
- **紙の商品券の現金化も迅速に**  
裏書き・集計・保管・郵送請求といった煩雑な作業は不要。お店が紙の商品券（裏面に換金コードを印刷）の換金をスマホやパソコンで申請できます。
- **各種ポイントの付与も可能**  
オンライン／対面でデジタル商品券の受け渡しに対応。自治体が発行する各種ポイントや地域通貨を付与できる「おサイフ」にも展開可能です。
- **本人だけが使える仕組みで不正対策**  
不正の抑止には、メールアドレス、電話番号、マイナンバーカード等の利用者情報の確認などから選択可能です。
- **各種ポイントや地域通貨に展開**  
次年度移行の継続利用や各種ポイント・地域通貨にも展開することで行政のデジタル化を推進できます。

紙の商品券と併用しながらデジタル版を取り入れる自治体が増えています。  
「誰一人取り残さない」半歩先のデジタル化を

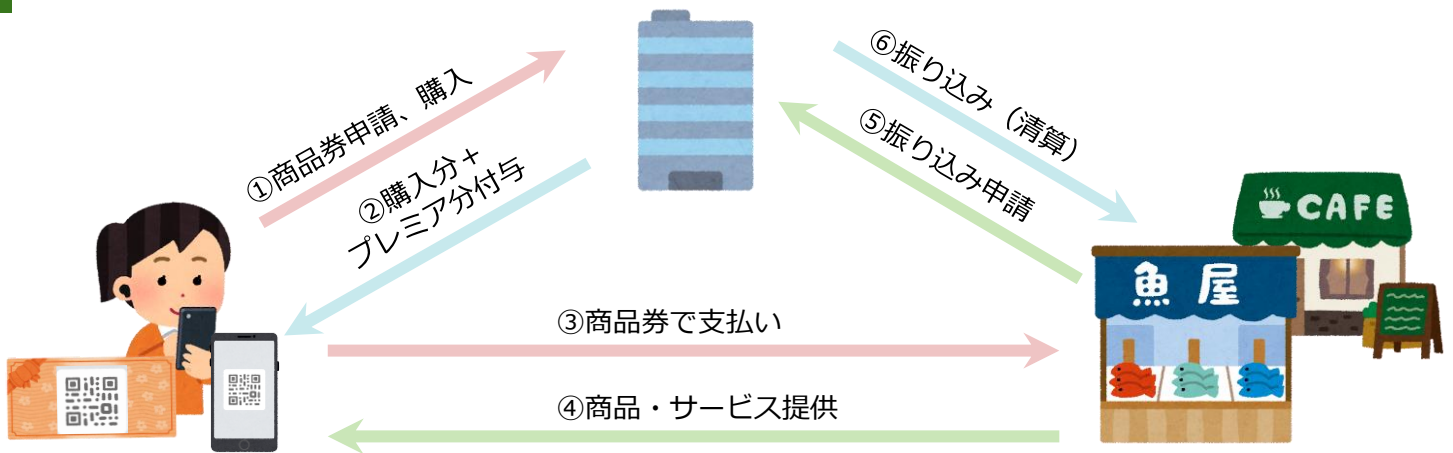


# －機能と役割、導入までの流れ－

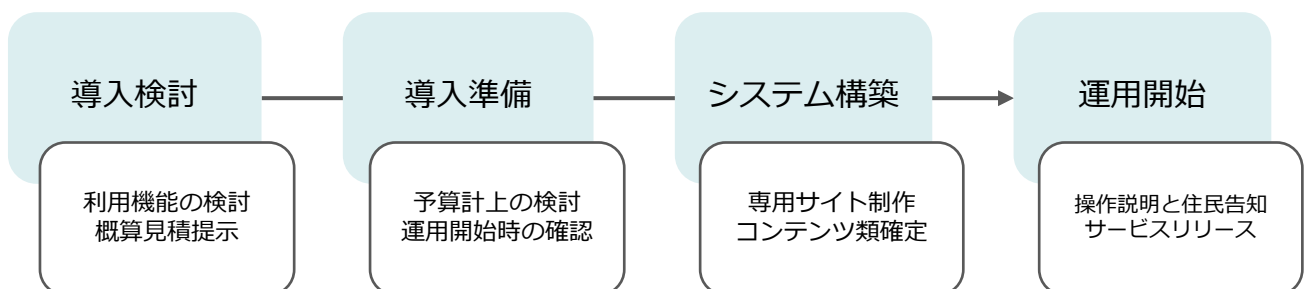
## 基本機能一覧

No	カテゴリ	提供サービス
1	利用者（アプリ）	デジタル商品券・地域通貨の申し込み・受け取りをオンラインで完結
2	利用者（アプリ）	QRコード読み取りでチャージが可能
3	利用者（アプリ）	商品券使用履歴の閲覧
4	利用者（アプリ・紙）	QRコードの店舗からの読み取りにより店舗の支払いが可能（1円単位）
5	利用者（紙）	郵送・事務局にて商品券の購入
6	加盟店	オンラインで加盟店申請
7	加盟店	売上履歴の閲覧（日時、金額、商品）
8	加盟店	振り込み申請・振り込み設定の変更
9	事務局	プレミアム率・手数料率の設定
10	事務局	デジタル商品券・地域通貨が使えるお店の登録、閲覧、編集
11	事務局	デジタル商品券・地域通貨利用者情報の閲覧
12	事務局	デジタル商品券・地域通貨利用状況の閲覧
13	事務局	振り込み状況の確認

## デジタル商品券事業の仕組み



## 導入検討から利用開始までの流れ



◆導入検討から運用開始までにかかる期間は3～4か月となります。